ワーク・ライフ・バランスと健康との関連:スピル オーバーおよびクロスオーバーに注目した検討につ いての研究にご協力いただいた方へ

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野では、ワーク・ライフ・バランスと健康との関連:スピルオーバーおよびクロスオーバーに注目した検討についての研究を実施しています。

【研究課題】

ワーク・ライフ・バランスと健康との関連:スピルオーバーおよびクロスオーバーに注目した検討

承認番号:2126-(3)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。 研究機関 東京大学大学院医学系研究科・精神保健学分野 研究責任者 川上憲人・精神保健学分野・教授 担当業務 データ収集・データ集計・データ解析

【共同研究機関】

北里大学一般教育部人間科学教育センター(※主任研究機関: 2017 年 4 月 1 日より)

担当業務:匿名化されたデータの統計解析

【研究期間】

2008年6月23日~2018年6月23日(承認後 10 年間)

【対象となる方】

2008 年 8 月 1 日~2008 年 12 月 31 日の間に、東京都該当保育園を通じて未就学児をもつ親を対象としたワーク・ライフ・バランスと健康に関する調査票に回答した方。

【研究の意義】欧米先進国では共働き家庭の増加に伴い、WLBが働く人の健康にとって大変重要であることが明らかになっています。一方日本では WLB と健康との関係を健康科学の観点から検討した研究は まだまだ少ないのが現状です。そこで私たちは、子育てをしながら働いているご夫婦の仕事と家庭がどのように影響し合い、健康とどのような関連を持っているかを明らかにしています。また"仕事と家庭を両立することのメリット"や、"自己のWLBや健康が配偶者のWLBや健康に影響を与える効果"にも焦点をあてているのが特徴です。

【研究の目的】小さな子供を持ちながら働く日本の共働き夫婦が、ワーク・ライフ・バランスと健康に関して、どのような関連性をもって影響し合っているのかを明らかにするのが目的です。また仕事と家庭の両立や子育てをしながら仕事をすることのメリットを明らかにし、仕事と家庭の両立支援策や少子化対策立案において、健康科学的な見地から根拠となるデータを提供することも目的としています。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。調査の手順は以下の通りです。

- 1. 調査協力の承諾を得られた区の認可保育園を通じ、調査票回答に関する同意者を募ります。
- 2. 研究の参加に同意した対象者は、調査同意書に署名し、保育園を通じて、父親用、母親用の調査票を受け取り、回答します。
- 3. 記入後提出された質問紙は ID で管理され、氏名など個人情報を含む表紙及び同意書はシュレッターで廃棄し、連結不可能匿名化とします。
- 6. 連結不可能匿名化された質問紙は、機密保持契約を締結した調査会社にデータ入力を依頼し、データの授受は、パスワードのかかった電子ファイルで行います。また、データ解析のため、共同研究機関(北里大学)にパスワードのかかった電子ファイルが送られます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集されるデータ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

あなたの情報・データ等は、共同研究機関(北里大学)に送られ解析・保存されますが、送付前には個人が特定できないように匿名化されます。データは鍵のかかるロッカー等で厳重に保管します。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記の研究 事務局まで 2017 年 5 月 29 日までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかっ た場合、ご了承いただいたものとさせて頂きます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究B)「ワーク・ライフ・バランスと健康および仕事の動機づけに関する総合的研究(研究代表者:島津明人)」(研究課題番号:19700536)から支出されています。また、本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

担当者:島田恭子

住所:東京都文京区本郷7-3-1

電話:03-5841-3364 FAX:03-5841-3392

メールでのお問い合わせ: kshima@m. u-tokyo. ac. jp

※お問い合わせの際には、「オプトアウト」の件でお伝えいただき、1ページ目の研究課題名と審査番号【ワーク・ライフ・バランスと健康との関連:スピルオーバーおよびクロスオーバーに注目した検討 承認番号:2126-(3)】をお知らせください。